

日韓協力委員会 (概要)

◎日韓両国間の政治、経済、文化等各分野における民間ベースの交流を通じて、親善友好・相互理解を図る目的で、各界指導者をメンバーとして1969年に設立された。
会長は、中曽根元総理（役員名簿別添）。
カウンターパートの韓日協力委員会は、南憲祐（ナム・ドグ）元国務総理が会長を務める。

◎2005年度外務大臣表彰を受賞。
南会長及び李承潤（イ・スンユン）副会長は平成21年春に旭日大綬章を受章。同年、清水日韓協力委員会副会長も韓国政府から修好勲章光化章（外国人が受ける叙勲で最も高いもの）を受けた。

<歴代会長（会長代理）>

①1969年～1987年	会長	岸信介元総理
②1987年～1989年	会長代行	長谷川峻元法務大臣
③1989年～1995年7月	会長	福田赳夫元総理
④1995年7月～1998年10月	会長代行	桜内義雄元衆議院議長
⑤1998年10月～現在	会長	中曽根康弘元総理

◎毎年日韓相互で合同総会を開催し、両国間の懸案等について意見交換を行う。

◎2007年より、「次世代指導者交流事業」として、日韓双方の議員を相手国に招へいし、首脳の表敬や議員交流、視察等をさせる事業を行っている。（了）